

## 第 24 期 決算公告

千葉県柏市あけぼの二丁目 8 番 24 号  
株式会社大塚ビジネスサービス

### 貸借対照表

(2019 年 12 月 31 日 現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
[流 動 資 産]	[ 373,903,922 ]	[流 動 負 債]	[ 131,989,194 ]
現金及び預金	166,559,937	買掛金	38,435,801
受取手形	2,376,000	短期借入金	26,676,000
売掛金	181,771,451	未払金	24,916,737
仕掛品	7,886,876	未払費用	8,981,194
原材料	394,669	未払法人税等	180,000
貯蔵品	1,136,129	未払消費税	16,863,900
前払費用	8,607,861	前受金	218,622
短期貸付金	3,604,545	預り金	15,716,940
未収入金	833,768	[固 定 負 債]	[ 46,189,333 ]
立替金	310,656	長期借入金	39,986,000
仮払金	110,000	資産除去債務	6,203,333
仮払税金	768,200		
保険配当金積立金	649,730		
貸倒引当金	△1,105,900		
		負債の部合計	178,178,527
		純 資 産 の 部	
[固 定 資 産]	[ 66,848,826 ]	[株 主 資 本]	[ 262,574,221 ]
(有形固定資産)	( 27,708,688 )	(資 本 金)	( 50,000,000 )
建物附属設備	75,948,597	資 本 金	50,000,000
建物附属設備減価償却累計額	△71,054,235	(資 本 剰 余 金)	( 5,500,000 )
車 輛 運 搬 具	26,976,781	資 本 準 備 金	5,500,000
車 輛 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額	△12,387,381	(利 益 剰 余 金)	( 207,074,221 )
工 具 器 具 備 品	100,365,363	利 益 準 備 金	7,025,800
工 具 器 具 備 品 減 価 償 却 累 計 額	△92,140,437	別 途 積 立 金	8,000,000
(無形固定資産)	( 9,395,585 )	繰 越 利 益 剰 余 金	192,048,421
電話加入権	291,200	うち当期純利益	7,670,646
ソフトウェア	3,104,385		
会 員 権	6,000,000		
(投資その他の資産)	( 29,744,553 )		
長期前払費用	18,862,816		
繰延税金資産	3,252,161		
差入保証金	7,629,576		
		純資産の部合計	262,574,221
資産の部合計	440,752,748	負債及び純資産の部合計	440,752,748

## 個別注記表

〔 自 2019年01月01日 〕  
〔 至 2019年12月31日 〕

株式会社 大塚ビジネスサービス

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品	／個別法による原価法
原材料	／最終仕入原価法による原価法
貯蔵品	／最終仕入原価法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

／定率法（ただし、1998年4月以降に取得した建物（附属設備を除く）並びに2016年4月以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法）を採用しております。  
なお、主な耐用年数は以下のとおりです。  
建物及び構築物 15～50年 その他 4～6年

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

／ソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を、その他の無形固定資産については法人税等の規定に基づく定額法を採用しております。

#### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金	／債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法に規定する限度額（法定繰入率）により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
-------	--

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 　／税抜方式によっております。

### 2. 表示方法の変更に関する注記

（『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用）

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

### 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 普通株式 1,000株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数 ー

#### (3) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

2019年3月15日開催の定時株主総会で、次のとおり決議されました。

① 配当金の総額	3,599,000円
② 配当の原資	繰越利益剰余金
③ 1株当たり配当額	3,599円
④ 基準日	2018年12月31日
⑤ 効力発生日	2019年3月18日

#### (4) 当事業年度の末日後に行なう剰余金の配当

2020年3月16日開催の定時株主総会で、次のとおり決議されました。

① 配当金の総額	2,301,000円
② 配当の原資	繰越利益剰余金
③ 1株当たり配当額	2,301円
④ 基準日	2019年12月31日
⑤ 効力発生日	2020年3月17日